

基幹業務プロセスの生産性向上と業務効率化を支援する 「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」を提供開始

DocuWorks と商蔵奉行クラウドの連携により商談全体のリードタイム短縮を実現

2022 年 2 月 17 日

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社（本社:東京都港区、代表取締役社長・CEO:真茅 久則）は、ドキュメントハンドリング・ソフトウェア「DocuWorks（ドキュワークス）^{※1}」と株式会社オービックビジネスコンサルタント（代表取締役社長：和田 成史／本社：東京都新宿区、以下「OBC」）が提供する「奉行クラウド^{※2}」シリーズを連携し、基幹業務プロセスの生産性向上を支援する「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」の提供を開始いたします。まずは「商蔵奉行クラウド」^{※3}との連携により、販売管理業務における商談全体のリードタイム短縮を実現します。

「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」は、「奉行クラウド」シリーズの1つである「商蔵奉行クラウド」と「DocuWorks」を連携し、「商蔵奉行クラウド」で管理する顧客情報や商品情報を活用した帳票（見積書/注文書/納品書/請求書 等）の作成や、お客様との商談の中で発生する文書の効率的な管理^{※4}を支援するソリューションです。

当社は、2021 年 9 月から自社のコンタクトセンターによるサポートを付加した OBC 社の「奉行クラウド」シリーズを提供しており、本ソリューションにより基幹業務プロセスの生産性向上をさらに支援します。

従来の販売管理業務では、営業が見積書を作成する際に在庫や納期情報などを関連部門に問い合わせて確認しなければならず、お客様へのお見積書の提示に時間がかかっていました。

「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」では、営業は関連部門に問い合わせることなく「商蔵奉行クラウド」と連携した「DocuWorks」上で在庫や納期情報を取得し、その情報と事前に用意した帳票フォームを使って見積書を作成することができます。また、作成した見積書の内容を商蔵奉行クラウドに反映することで見積伝票も自動起票できます。

これにより納期情報も含めてお客様へのお見積書の提示が迅速になるとともに、受注処理を効率化し、商談全体のリードタイムを短縮^{※5}できます。

また、作成した帳票は PDF 等の電子ファイルとして保存でき、普通紙への印刷やお客様への帳票ファイルの送付が可能となります。

さらに、お客様との取引に関連する注文書や契約書、請求書、納品書等のファイルを弊社クラウドストレージサービス「Working Folder」に格納することで電子帳簿保存法に準じた運用・管理が行えます。

「DocuWorks Cloud Connector シリーズ」では、これまで CRM^{※6}や SFA^{※7}システムとの連携による契約帳票作成、電子サインサービスとの連携による契約締結、クラウドストレージサービスとの連携による契約帳票の管理など、帳票に関わる業務を「DocuWorks」上で一気通貫で完結し、業務プロセスの生産性向上を支援してきました。今後もパートナーとのさらなる連携強化を図り、紙文書のデジタル化を通じたお客様の業務効率化やデジタルトランスフォーメーション(DX)を推し進めてまいります。

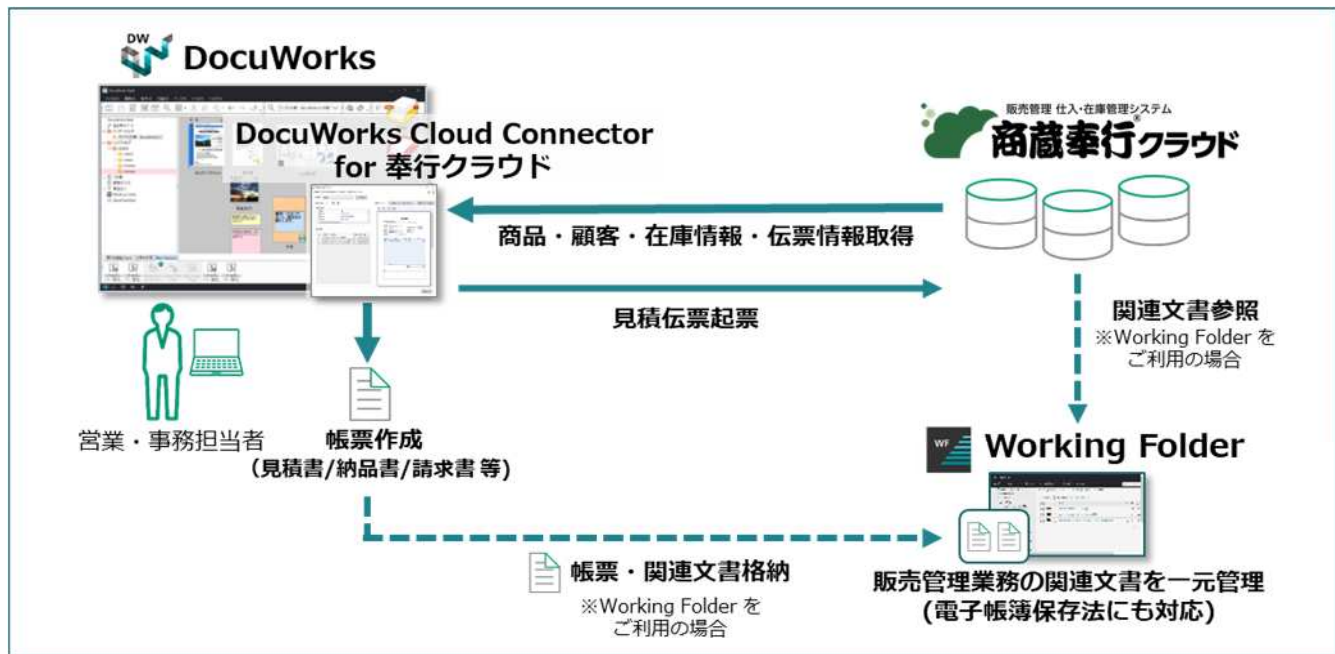


図. 「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」 活用による帳票文書作成および文書管理イメージ

<「DocuWorks Cloud Connector for 奉行クラウド」の提供価格>

月額：2,800 円(税抜)～ /ユーザー ※8

<オービックビジネスコンサルタント株式会社からのコメント>

■株式会社オービックビジネスコンサルタント（OBC）代表取締役社長 和田 成史 氏

OBC は、「DocuWorks」と商蔵奉行クラウドとの API 連携を歓迎いたします。

「DocuWorks」との連携により、より幅広い業務範囲において、エンドユーザ様の業務改善に繋がります。

今後もさらに連携を強化してお客様の業務効率化やデジタルトランスフォーメーション(DX)を支援してまいります。

- ※ 1:DocuWorks：文書の受け渡しから作成、プレゼンテーション、保存まで、ドキュメントを扱う一連の業務をスムーズにサポートするドキュメントハンドリング・ソフトウェアです。
- ※ 2: 奉行クラウド：中堅中小企業のバックオフィス部門が安全かつ自由に活用できビジネスを加速できる業務クラウドサービスです。
- ※ 3:商蔵奉行クラウド（アキナイクラブギョウクラウド）：販売・仕入管理業務を網羅し、銀行入金データ連携や請求書ペーパーレスなどデジタル化を実現するクラウドサービスです。
- ※ 4: 文書管理には、クラウドストレージサービス「Working Folder」が別途必要になります。「Working Folder」は社内や外部の組織との安全な文書の取り交わしおよび、電子帳簿保存法の改正要件に準拠した運用を支援するとともに、国税関係書類の授受から保存までの一貫した管理が可能なクラウドストレージサービスです。
- ※ 5:一例として当社実測値で 3 分の 1 程度短縮。
- ※ 6:CRM：Customer Relationship Management の略。お客様に関連した様々な情報を一元管理するためのシステムです。
- ※ 7:SFA：Sales Force Automation の略。一元管理したお客様情報をベースに営業活動を支援するシステムです。
- ※ 8:別途 DocuWorks、商蔵奉行クラウドの費用が発生します。

富士フイルムビジネスイノベーションについて

働く人々がより創造力を発揮し組織の力を最大化するために、DXを通じた知識と情報の効果的な利活用を支援します。1962年の創業以来培った技術や知見をもとに、ワークフローソリューション、ITサービス、デジタル複合機などの印刷機器に関する研究・開発・生産・販売を行っています。基幹システムの販売や導入支援、業務プロセスのアウトソーシングサービスも提供し、世界中のお客様のビジネスを革新するグローバルリーダーであり続けます。

2021年4月1日、「ビジネスに革新をもたらす存在であり続ける」との決意のもと、社名を富士ゼロックス株式会社から富士フイルムビジネスイノベーション株式会社に変更しました。 <https://fujifilm.com/fb>

・プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス（株）コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120